



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コア

コード番号 2359 URL <http://www.core.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 築田 稔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 大平 茂

TEL 03-3795-5111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	9,247	△0.9	20	600.8	29	45.7	67	251.6
25年3月期第2四半期	9,328	△4.5	2	△98.9	20	△94.5	19	△88.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 67百万円 (547.2%) 25年3月期第2四半期 10百万円 (△93.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	4.77	—
25年3月期第2四半期	1.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	14,446	7,164	49.2
25年3月期	15,052	7,916	52.2

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 7,112百万円 25年3月期 7,863百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	25.00	25.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当金 20円00銭
記念配当金 5円00銭

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	5.0	1,000	36.7	1,000	32.6	600	16.5	42.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	14,834,580 株	25年3月期	14,834,580 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,241,881 株	25年3月期	624,681 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	14,048,529 株	25年3月期2Q	14,209,899 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(追加情報)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の我が国経済は、海外経済の改善と政府の経済財政政策の進展を背景に、輸出環境・生産の回復と消費拡大・雇用呼び込みの兆しがみられ、改善に向かっております。

情報サービス産業ではプラス成長の見通しの中、ITのコモディティ化や顧客の低価格志向の定着といった構造的要因から、従来型のビジネス環境は厳しい状況にあります。グローバル化に伴う企業の経営効率化や社会問題解決のためのITインフラ整備、「M2M (Machine to Machine)」「クラウド」等の分野では伸長が見込まれます。

当社グループはこうした環境の下、既存のSIビジネスの強化に加えて、新たなビジネスモデルの創造として自社製品を軸としたソリューション提案型ビジネスに注力し、事業を推進してまいりましたが、製造業を中心としたエンベデッドソリューション事業等で受注環境の回復が遅れていることに加えて、ソリューション提案型ビジネスで当初計画していた受注量を確保できなかったこと、およびSIビジネスの一部で不採算案件が発生しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は9,247百万円（前年同四半期比0.9%減）、営業利益は20百万円（同600.8%増）、経常利益は29百万円（同45.7%増）、四半期純利益は67百万円（同251.6%増）となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりです。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高							
	エンベデッド ソリューション事業		ビジネス ソリューション事業		プロダクト ソリューション事業		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,062	△6.4	3,728	10.1	1,456	△9.0	9,247	△0.9
25年3月期第2四半期	4,342	△8.9	3,385	12.6	1,600	△20.0	9,328	△4.5
(参考)25年3月期	9,003		7,487		3,516		20,007	

	営業利益又は営業損失 (△)							
	エンベデッド ソリューション事業		ビジネス ソリューション事業		プロダクト ソリューション事業		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	△50	—	159	65.2	△87	—	20	600.8
25年3月期第2四半期	32	△83.7	96	4.8	△126	—	2	△98.9
(参考)25年3月期	220		400		110		731	

(注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

<エンベデッドソリューション事業>

「自動車制御・車載システム」の売上が増加しましたが、住宅設備機器開発のピークアウトのほか、スマートデバイス等の情報通信端末の売上減少により「携帯電話・通信端末」と「その他」が大幅に減少しました。その結果、売上高は4,062百万円（前年同四半期比6.4%減）、営業損失は50百万円（同83百万円減）となりました。

<ビジネスソリューション事業>

「Webソリューション」の売上は減少しましたが、基幹システム開発やシステム統合化での「金融ソリューション」の売上が増加したほか、「製造ソリューション」「公共ソリューション」の売上も引き続き堅調に推移しました。その結果、売上高は3,728百万円（前年同四半期比10.1%増）、営業利益は159百万円（同65.2%増）となりました。

<プロダクトソリューション事業>

「資産管理・PLMソリューション」「開発支援ツール」の売上は大幅に減少しましたが、「電子テロップ」は前期受注案件の検収に加え設備機器更新案件の売上が増加し、係る利益も大幅に改善しました。その結果、売上高は1,456百万円（前年同四半期比9.0%減）、営業損失は87百万円（同38百万円損失減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ919百万円減少し、6,172百万円となりました。これは、仕掛品が378百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,308百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ312百万円増加し、8,273百万円となりました。これは、有形固定資産が326百万円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は606百万円減少し、14,446百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ257百万円減少し、4,903百万円となりました。これは、買掛金が90百万円、短期借入金が77百万円、未払法人税等が79百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ403百万円増加し、2,378百万円となりました。これは、長期借入金430百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は146百万円増加し、7,282百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ752百万円減少し、7,164百万円となりました。これは、配当金の支払い355百万円や、自己株式が463百万円増加したことなどによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ149百万円増加し、1,176百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、975百万円（前年同四半期比414百万円増加）となりました。これは主に、売上債権の減少による収入が1,521百万円ありましたが、たな卸資産の増加による支出が414百万円あったことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、363百万円（前年同四半期比135百万円増加）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が409百万円あったことによるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の減少は、468百万円（前年同四半期比737百万円減少）となりました。これは主に、借入金の純増額は353百万円となりましたが、自己株式の取得による支出470百万円、配当金の支払355百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期業績予想につきましては、平成25年4月26日に公表しました業績予想から現時点において変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	1,136,299	1,201,992
受取手形及び売掛金	4,329,483	3,021,058
商品及び製品	83,082	111,251
仕掛品	616,311	994,484
原材料及び貯蔵品	48,724	51,822
その他	877,806	791,993
流動資産合計	7,091,706	6,172,603
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,615,496	1,589,510
土地	3,821,118	3,820,956
その他(純額)	394,229	746,984
有形固定資産合計	5,830,845	6,157,450
無形固定資産	452,648	449,465
投資その他の資産	1,677,411	1,666,676
固定資産合計	7,960,905	8,273,591
資産合計	15,052,611	14,446,195
(負債の部)		
流動負債		
買掛金	1,558,998	1,468,741
短期借入金	2,056,392	1,979,314
未払法人税等	100,938	21,289
賞与引当金	579,429	579,614
受注損失引当金	6,672	62,594
製品保証引当金	10,864	9,841
その他	847,084	781,691
流動負債合計	5,160,380	4,903,089
固定負債		
長期借入金	1,582,325	2,012,646
退職給付引当金	44,491	40,583
役員退職慰労引当金	192,689	192,689
受注損失引当金	2,691	—
その他	153,206	133,052
固定負債合計	1,975,403	2,378,972
負債合計	7,135,784	7,282,061

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	152,412	152,412
利益剰余金	7,826,254	7,538,072
自己株式	△641,805	△1,105,251
株主資本合計	7,777,061	7,025,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,758	80,839
為替換算調整勘定	△21,167	5,983
その他の包括利益累計額合計	86,590	86,823
新株予約権	38,253	36,489
少数株主持分	14,921	15,387
純資産合計	7,916,827	7,164,134
負債純資産合計	15,052,611	14,446,195

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	9,328,923	9,247,672
売上原価	7,443,829	7,449,783
売上総利益	1,885,094	1,797,888
販売費及び一般管理費	1,882,127	1,777,099
営業利益	2,966	20,789
営業外収益		
受取利息	483	161
受取配当金	42,710	10,963
受取賃貸料	16,246	15,970
補助金収入	7,415	4,634
その他	19,301	17,593
営業外収益合計	86,158	49,323
営業外費用		
支払利息	33,290	29,283
持分法による投資損失	2,751	1,382
賃貸収入原価	5,653	5,506
事務所移転費用	19,735	—
その他	7,404	4,373
営業外費用合計	68,834	40,546
経常利益	20,290	29,565
特別利益		
固定資産売却益	—	837
投資有価証券売却益	292	—
新株予約権戻入益	—	1,764
特別利益合計	292	2,601
特別損失		
有形固定資産除却損	5,172	—
投資有価証券評価損	1,373	365
その他	380	—
特別損失合計	6,926	365
税金等調整前四半期純利益	13,656	31,801
法人税、住民税及び事業税	64,100	10,291
法人税等調整額	△68,472	△43,566
法人税等合計	△4,371	△33,275
少数株主損益調整前四半期純利益	18,028	65,077
少数株主損失(△)	△1,043	△1,987
四半期純利益	19,071	67,064

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	18,028	65,077
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,581	△24,254
為替換算調整勘定	1,894	7,434
持分法適用会社に対する持分相当額	7,130	19,506
その他の包括利益合計	△7,557	2,685
四半期包括利益	10,470	67,763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,888	67,297
少数株主に係る四半期包括利益	△418	466

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,656	31,801
減価償却費	104,412	144,476
賞与引当金の増減額(△は減少)	△32,369	△32
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,351	△3,907
受注損失引当金の増減額(△は減少)	11,862	53,229
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△5,113	△1,022
投資有価証券売却損益(△は益)	△292	—
投資有価証券評価損益(△は益)	1,373	365
投資事業組合運用損益(△は益)	△3,356	△5,712
持分法による投資損益(△は益)	2,751	1,382
有形固定資産除却損	5,172	—
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△837
売上債権の増減額(△は増加)	1,019,407	1,521,888
たな卸資産の増減額(△は増加)	△455,161	△414,572
営業債務の増減額(△は減少)	△220,750	△368,911
前受金の増減額(△は減少)	251,900	102,371
未払消費税等の増減額(△は減少)	△45,818	3,950
受取賃貸料	△16,246	△15,970
賃貸費用	5,653	5,506
新株予約権戻入益	—	△1,764
受取利息及び受取配当金	△43,194	△11,125
支払利息	33,290	29,283
その他	50,461	△24,836
小計	676,288	1,045,565
利息及び配当金の受取額	43,514	13,534
利息の支払額	△33,159	△29,283
法人税等の支払額	△125,193	△53,821
営業活動によるキャッシュ・フロー	561,449	975,994
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△19,440	—
定期預金の払戻による収入	—	84,054
有形固定資産の取得による支出	△211,486	△409,767
有形固定資産の売却による収入	2,672	1,000
無形固定資産の取得による支出	△110,516	△58,480
資産除去債務の履行による支出	△3,500	—
投資有価証券の取得による支出	△50,025	△21
投資有価証券の売却による収入	1,292	897
投資事業組合からの分配による収入	3,005	5,692
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△10,960	537
投資不動産の賃貸による収入	16,239	15,970
投資不動産の賃貸による支出	△3,711	△3,500
預り保証金の返還による支出	△112,324	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△498,756	△363,619

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	486,465	△279,637
長期借入れによる収入	150,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△80,397	△167,119
リース債務の返済による支出	△1,434	△2,637
自己株式の売却による収入	—	6,786
自己株式の取得による支出	—	△470,515
配当金の支払額	△285,306	△355,247
財務活動によるキャッシュ・フロー	269,325	△468,371
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,312	5,743
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	329,705	149,747
現金及び現金同等物の期首残高	874,946	1,027,244
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,204,652	1,176,992

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エンベデッド ソリューション 事業	ビジネス ソリューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,342,440	3,385,505	1,600,976	9,328,923	—	9,328,923
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,322	—	45,907	48,230	△48,230	—
計	4,344,763	3,385,505	1,646,884	9,377,153	△48,230	9,328,923
セグメント利益又は 損失(△)	32,725	96,666	△126,425	2,966	—	2,966

(注)1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	エンベデッド ソリューション 事業	ビジネス ソリューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,062,525	3,728,157	1,456,989	9,247,672	—	9,247,672
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	58,252	58,252	△58,252	—
計	4,062,525	3,728,157	1,515,242	9,305,925	△58,252	9,247,672
セグメント利益又は 損失(△)	△50,962	159,650	△87,899	20,789	—	20,789

(注)1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

当社は、平成25年7月30日開催の取締役会決議に基づいて、従業員インセンティブ・プラン「従業員持株E S O P信託」(以下「E S O P信託」という。)を導入いたしました。

E S O P信託による当社株式の取得・処分については、当社がE S O P信託の債務を保証しており、経済的実態を重視し、当社とE S O P信託は一体であるとする会計処理を行っております。従って、E S O P信託が所有する当社株式については四半期連結貸借対照表において自己株式として処理しております。また、E S O P信託の資産及び負債並びに収益及び費用については、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書に含めて計上しております。

なお、当四半期連結会計期間末にE S O P信託が所有する当該株式数は、617,200株であります。